

GREEN RADER

全農長野県本部情報
／グリーンレーダー

2023 VOL.528

05



© 松本山雅FC



A-Reports

- ・令和5年度 会員会議を開催 01
- ・「堀金農機整備センター」開所 02
- ・令和5年度 野菜・きのこアンケートキャンペーンスタート! 03
- ・新商品「もちづき有機ペレット」発売 04
- ・令和4年度 関西地区での果実の販売促進取り組みについて 05
- ・「エーコープ新茶」ご予約承り中 07
- ・サクランボの出荷スタート 08
- ・新メンバーを迎え、新年度がスタート 08
- ・松本山雅FCにミニゴールを贈呈 08

- ・令和4年度 定年退職者紹介 09
- ・令和5年度 新採用職員紹介 09
- ・JA全農長野の事業現況 10
- ・今月のおすすめレシピ 10
- ・5月のラジオ番組表 10
- ・編集後記 10



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

令和5年度会員会議を開催

J A全農長野は3月29日(水)、令和5年度会員会議を長野市J Aビル13階特1会議室において、会員J AのWEB出席により開催いたしました(Ⅱ表紙左下)。



開会のあいさつをする神農会長(中央)

神農佳人運営委員会会長が議長を務め、畠田武司県本部長が「令和5年度事業計画」を説明し、原案どおり承認されました。

■令和5年度事業計画要旨

総供給販売高計画を2,688億円とします。

「農業振興事業」は、産地基盤維持に向け、マーケットや地域実態、担い手ニーズに対し、三部連携の担い手推進センターによる生産・販売提案、支援機能を発揮し、J Aと一体となり生産振興を推進します。また、J A生産法人との連携による栽培実証圃の設置等により生産性向上に向けた技術提案と普及拡大に取り組みます。労働力不足解消や品質・生産性向上対策では、農業生産支援に係るDX化や、スマート農業機器の活用、機械化一貫体系の導入をすすめます。

「生産販売事業」は、生産コスト上昇分の価格転嫁実現に向け、卸売会社や実需者と連携し、契約取引毎の内容精査と価格見直しに取り組むとともに、

付加価値販売の強化や輸出事業拡大等の多様な販売手法により生産者手取の向上に努めます。また、物流2024年問題の解決に向け、効率的かつ安定的な輸送体制の構築に取り組みます。

「生産購買事業」は、段ボール・肥料の近似規格や原料の集約・見直しをすすめ、大規模農家への直行配送方式の拡充に取り組みます。また、県下2拠点目となる堀金農業機械整備センター設置によるJ A農機整備事業の強化をすすめるとともに、県域推奨型式を中心とした重点購買や中古機の流通拡充による生産者コスト低減に取り組みます。

「畜産酪農事業」は、畜産経営継承支援事業の活用や、県本部奨励施策の有効活用により生産基盤維持と販売量の確保をはかります。また、信州産畜産物のブランド力向上による販売強化や安全安心・品質向上による有利販売に取り組み、生産者手取りを確保します。

「生活事業」は、S S協同経営方式の継続・拡充による次期事業体制への



事業計画を説明する畠田県本部長(中央)

移行をすすめるほか、農業用燃料支援対策の継続、ホームエネルギー取扱体制の構築、Web対応による顧客の固定化・新規獲得をはかります。eコマース事業は「らくJ Aお届け便」に加え、「J Aタウン」の業務を担い事業拡大に取り組みます。セレモニ事業は、多様化する葬儀形態への対応力を強化し、葬儀件数とシェア確保につながる虹のホールグループ活動を展開します。

「堀金農業機械整備センター」開所

J A全農長野農業機械課は4月3日(月)、堀金農業機械整備センターを開所しました。

生産者の経営規模拡大に伴い農業機械の大型化・高性能化が進み、大規模農家や法人などの担い手からは購入後のアフターサービスの充実が求められています。農業機械課では、J Aグループでの整備体制の強化を目的に、J Aと共に開設に向けた協議・検討を進めてきました。

この整備センターは、2002年に

開設した丸子農業機械整備センターに次ぐ県下2拠点目となり、主に中南信J Aからの修理・整備依頼を請け負います。

開設に先立ち3月28日(火)、同センター施設内で、近隣J A、全農長野、施工業者など関係者20名が出席し、事業安全祈願祭と開所式を執り行いました(Ⅱ表紙右上)。開所式では、髙田武司県本部長が「農家組合員において、農業機械による省力化と生産拡大は不可欠となっています。J Aが農家組合

員から受注する大型農業機械の整備を県本部が補完することで、J Aグループの農業整備事業のサービス体制確立を目指します」と施主挨拶をしました。また、J Aあづみの千國茂組合長から祝辞をいただき、同センターの傘木英伯センター長が施設概要説明と整備担当者など関係職員を紹介しました。

農業機械課と堀金農業機械整備センターは、今後も計画的な整備受注を進め、高性能化する農業機械の修理・整備や多様化するニーズに対応して参ります。



施主挨拶をする髙田本部長



千國組合長の祝辞



事業安全祈願祭で玉串奉奠を行うJA松本ハイランドの田中均組合長

施設概要

- (1)所在地 安曇野市堀金三田 3360-2
- (2)整備棟規模 156坪 (15 m× 33.7 m・514.23㎡)
※隣接する農業機械部品センターの研修用整備棟を改修
(参考) 丸子農業機械整備センター:
建坪 240 坪 (18 m× 37.4 m・673.2㎡)
- (3)要員体制
ア. センター長 1名
イ. 農業機械整備士 3名
ウ. 事務 1名
- (4)事業内容
ア. 大型農機整備・修理 (主として中南信管内JAより受入)
イ. 中古農機整備・加修
ウ. JA農機担当者向けの人材育成



開所した整備センター外観

令和5年度 「野菜・きのこのアンケートキャンペーン」スタート

今年度、生産販売部野菜きのこ課では、「野菜・きのこのアンケートキャンペーン」を実施します。このキャンペーンでは、アンケートに答えることにより、購入や消費への興味関心を高めることを目的として、野菜・きのこのに関するお悩みを取り上げ、イラストを活用することで分かりやすく、解決方法を紹介していきます。

5月10日から6月30日まで実施する第1弾のテーマは「myカット野菜・きのこのがあれば!」なんでもパパッとヘルシープラスです。「購入した野菜やきのこが余ってしまう」とお悩みの方に、ご家庭でカット野菜・きのこのを作る方法や、保存はもちろん調理にも使用できる簡単なメニューを紹介していきます。

また、キャンペーンと連動し、料理インフルエンサー10名を「長野クッキングアンバサダー」に任命し、「簡単&うまい」をキーワードに料理フォトやレシピなどを定期的に発信していきます。

第2弾ではどんなお悩み解決をテーマに物語が展開されていくのか、ぜひご期待ください。今年度はこのキャンペーンと店頭宣伝企画を連携し、本県産野菜・きのこのPRを行ってまいります。

信州 光と水のハーモニー JA全農長野

my カット野菜・きのこ があれば!

なんでもパパッとヘルシープラス

野菜ときのこのヘルシータコライス
レシピは裏面を見てね!

キャンペーン実施中!
詳しくはこちら

野菜ときのこのヘルシータコライス

材料(2人分)

- きのこミックス 150g
- セルリー 1/3本(30g)
- 合いびき肉 150g
- 玉ねぎ 1/4玉(50g)
- にんにく 1片分
- サラダ油 大さじ1
- レタスミックス 100g
- ご飯 2人分(200g×2)
- トマト 1個
- シュレッドチーズ 20g
- ケチャップ 大さじ3
- ウスターソース 大さじ1 1/2
- カレー粉 小さじ2
- 塩・こしょう 少々

作り方

- 玉ねぎ、にんにくはみじん切りにし、セルリーは薄切り、トマトは角切りにする。
- サラダ油でにんにく、玉ねぎ、合いびき肉を炒め、火が通ったらセルリーときのこミックスを入れて炒め、Aで調味する。
- 器にご飯を盛り、上にレタスミックス、②、トマト、シュレッドチーズの順で盛り付ける。

信州やさい・きのこ情報

レタス セルリー きのこ

高原の冷涼な気候を活かして栽培される長野県では、6月から9月の夏場が最盛期。生産量は全国1位です。

涼しい気候と水分を好む野菜で、信州の清らかな空気と水により、みずみずしくシャキッとしたセルリーが育ちます。

全国で初めて人工栽培に成功したぶなしめじをはじめ、エノキタケ、ナメコは、全国でトップクラスの生産量を誇ります。

アンケートに答えて「信州の素敵な賞品」を当てよう!

長野県産 野菜・きのこ アンケートキャンペーン第1弾

【応募締切】2023年6月30日(当日消印有効)

応募方法
応募フォームまたは応募はがきでご応募ください。郵便はがきでもご応募いただけます。応募はがきはキャンペーンサイトからダウンロードできます。詳しくはキャンペーンサイトをご覧ください。

キャンペーン情報はこちら▶▶▶
～その他レシピも掲載中～

長野県産野菜ときのこキャンペーン 検索

信州りんごジュース 5種セレクト 100名様 ※写真はイメージです

JA全農長野キッチン クックパッドでもおすすめのレシピ紹介中!詳しくはこちら▶▶▶

新商品「もちづき有機ペレット」発売

JA全農長野が製造を全面的に支援したJA佐久浅間専用肥料「もちづき有機ペレット」の販売が始まりました。

これは、現在バラ堆肥で販売されている「もちづき有機」を100%使用し、ペレット(小球状)に加工した商品です。「もちづき有機」は、佐久市望月土づくりセンターで、JA佐久浅間管内の酪農家から出る乳牛の排泄物を堆肥化したものです。昨年4月29日には、この「もちづき有機」を40%使用した



販売を開始した「もちづき有機ペレット」

指定混合肥料「のぞみちゃん」を販売し、今年3月末現在で2,088袋(20kg入り)の実績となっています。

堆肥100%の商品を製造するため2月22日、前処理として必要な乾燥機「縦型コンポスト」と、乾燥させた堆肥をペレット状に加工する「ペレットマシン」を望月土づくりセンターに設置しました。

「もちづき有機」「もちづき有機ペレット」とも、堆肥由来のチッソ成分は3%程度の商品のため、現行の化学肥料から置き換えるには散布量は増えま

すが、ペレットはバラ堆肥に比較して扱いやすいため、作業性が高まります。日本は化学肥料の原料をほぼ100%海外に依存しています

が、消費量は世界全体の0.5%と僅か、国際相場の影響を直接受けています。

「みどりの食料システム戦略」の施行により国内資源である堆肥の活用が脚光を浴びています。JA佐久浅間では、「JA佐久浅間長期ビジョン」第2次3カ年プラス2カ年計画において、新商品開発・販売が計画されており、今回の「もちづき有機ペレット」もこの一環です。また、上記戦略に基づく、



前処理の乾燥を行う「縦型コンポスト」

「基盤確立事業」にJA佐久浅間、佐久市、全農長野が共同申請し、全国初認定事業として採択されました。JAがペレットを製造し、本会が広域流通を担うという役割分担です。

全農長野では、堆肥を活用した農産物の栽培体系をJA、生産者とともに創っていきます。



乾燥させた堆肥をペレット状に加工する「ペレットマシン」

令和4年度

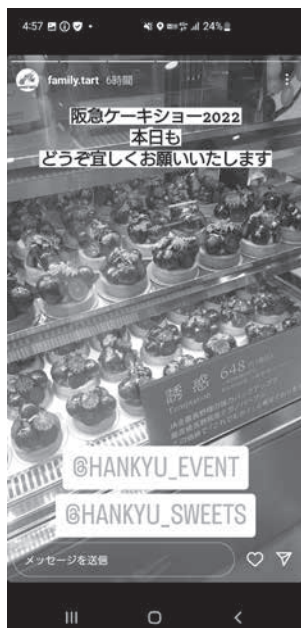
関西地区での果実の販売促進取組について

令和4年度も新型コロナウイルスの影響により、試食宣伝の実施に制限を受ける状況ではありましたが、大阪販売事務所では各種イベントに加え、食

育、フェアなどの開催により長野県産の認知度アップと売り場確保に努めました。一年間の取組みについて報告します。

■阪急ケーキショー 2022

10月19日〜24日の5日間、梅田の阪急百貨店で開催された「阪急ケーキショー2022」で、フルーツタルトのお店「ふぁみりーたると」とコラボレーションし、ナガノパープルやシャインマスカットを使用したタルトと青果を販売しました。ブドウをふんだんに使ったタルトは見栄えも良く、期間中の売り上げが全67店舗中5位となり、訪れた著名人がSNSに投稿するなど、波及効果もありました。



「ふぁみりーたると」もInstagramで紹介



ナガノパープルとシャインマスカットがたっぷり使われたタルト

■曾根崎地下道「信州ブドウフェア」

10月27日、新品種クイーンルージュ®のPRイベントとして、長野県大阪事務所と連携し、北新地にある曾根崎地下道で「信州ブドウフェア」を開催しました。ブドウやリンゴの販売と同時にシャインマスカットとクイーンルージュ®の試食アンケートを行い、



信州ブドウフェアの売り場

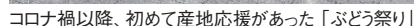
■OBCラジオまつり

200名の回答者の95%以上がクイーンルージュ®を「また食べたい」と評価しました。

11月23日、大阪城公園の太陽の広場で開催された「OBCラジオまつり」ふれあい広場2022にブース出展をしました。3年ぶりの開催でコロナ前とは大きく環境が変わりましたが、管内の市場からなる信州果実推進協議

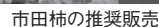


大雨の中、多くの来場者で賑わう全農長野ブース



■店頭での消費宣伝会

10月7日・8日、コープこうべで「ぶどう祭り」を実施しました。生産者や

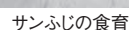


1月27日には同じくコープこうべ4店舗で、市田柿の推奨販売を実施しました。店頭ではJ-Aで作成した動画を放映し、試食の代わりに個包装されたた



■子どもに向けた
食育活動

8月のプラムにはじまり、シナノスイート、南水、サンふじと、昨年に引き続き食育に取り組みました。関西圏



の保育園や幼稚園に対象の生果を提供し、園の先生から園児に栄養素や産地について説明していただきました。園児がお土産を持ち帰り果物の話をする事で消費拡大につながるとともに将来的に果物を食べることが習慣になることも期待できます。

大阪販売事務所では、その時にできる最大限の手法を考えながら、宣伝会を企画・実施して参りました。これからも産地・市場と連携しながら、長野県産果実の魅力発信と消費拡大に取り組んで参ります。

「エーコープ新茶」ご予約承り中

組合員のみなさまへ

エーコープ 安心と信頼のくらしの良品

新茶

新茶 シルバー
一番茶の新芽を使用した「旨み、こく、まろやかさ」が特徴の新茶です。

1kg (167g×6本入)
[お届け予定時期 / 5月上旬頃]
11,340円 (税込) 10,500円 (参考本体価格)

新茶 白翔 数量限定 **500g** (167g×3本入)
[お届け予定時期 / 4月下旬頃]
11,400円 (税込) 10,556円 (参考本体価格)

新茶 ゴールド
お茶のおいしさは芽の若さが決め手。一番茶の萌え出たばかりの新芽で作った緑茶です。

1kg (167g×6本入)
[お届け予定時期 / 5月上旬頃]
16,200円 (税込) 15,000円 (参考本体価格)

新茶 グリーン
おいしさと経済性を考えてブレンドしました。新茶の風味はそのまます。

1kg (167g×6本入)
[お届け予定時期 / 5月中旬頃]
9,180円 (税込) 8,500円 (参考本体価格)

新茶 匠 (棒茶)
軟らかい芽の部分を含んださわやかな棒茶です。

1kg (167g×6本入)
[お届け予定時期 / 5月下旬頃]
7,020円 (税込) 6,500円 (参考本体価格)

※表示価格はJA全農長野希望小売価格です。※一部、商品価格が異なるJAがあります。

品質と安心の
こだわり

- ◆八十八夜前後のやわらかい新芽を使用しています。
- ◆真空+窒素ガス充填で新鮮さを保持しています。賞味期限は1年間で、新茶の香り・旨味等が楽しめます。
- ◆安心・安全のための品質管理の徹底を行っています。
 - ・定期的な残留農薬等の検査の実施
 - ・国際規格「ISO9001」取得工場で生産
 - ・茶畑から商品梱包までの生産履歴システム確立
 - ・自社農園・契約農場におけるGAP認証取得

おいしいお茶の淹れ方についてはこちらから

ご予約承り中!

ご予約・お問い合わせは
最寄りのJA
または**A・コープ店**へ

摘みたてを新鮮パックした期間限定品です。

おいしいお茶の淹れ方
(ハラダ製茶株式会社)



※動画にリンクします



JA全農長野と県下各JAでは、「エーコープ新茶」の重点推進を実施しています。

エーコープ新茶は4月下旬から5月中旬に摘み取った新芽の「一番茶」を使用し、グレード毎に順次出荷が開始されます。本年は春先からの高温傾向もあり出荷が早まる傾向にあります。

お茶の味は、テアニン(旨味)、カテキン(渋み)、カフェイン(苦味)の3要素のバランスによつて決まると言われています。その年初めて萌芽した芽を摘む一番茶はテアニンが多く含まれ、苦味が少なくまろやかな旨味と味わいがあります。お茶を淹れる際は、お湯が高温だと苦味や渋みが多く出てしまうため、急須に入れるお湯は70℃程度まで冷ますことをお勧めします。

エーコープ新茶は、窒素充填を行つてゐるため、開封されるまで新鮮さを保ちます。この時期だけの爽やかな香りと味をお楽しみください。

皆様のご利用をお待ちしております。

『エーコープ銘茶』ってどんなお茶?

JAグループが半世紀にわたって育んできた「美味・安心・お買い得」自慢の緑茶ブランドです。

おいしい理由

伝統と熟達の技術
まろやかな旨味を引き出す深蒸製法のお茶と、さわやかな香りを生かす伝統製法のお茶を熟達した技でブレンドします。

成分充実した生葉
八十八夜前後に摘んだ若く軟らかい新芽を使っています。

お買い得理由

製造コストの削減
最先端のコンピューター・システムや高性能ロボットを採用し、大幅な省力化によるコスト削減を実現しました。

結集メリット発揮
組合員・利用者の皆さんのJAへの長きによる結果により、多くの予約・製造が可能となり、良質な原料を安定して購入できます。

安心の理由

国際品質保証モデル
ISO9001の認証を取得し、全工場より完璧な品質管理を目指しています。

GAPへの取組
自他農場・契約農場においてGAP認証取得し、食品安全や環境に配慮した農場で育った茶を原料として使用する取組を進めています。

残留農薬定期検査
定期的に残留農薬・添加物の検査を実施し、安全性の確保と自然な風味の保持に努めています。

トレーサビリティ
茶畑から仕上げ茶までの生産履歴の追跡が可能です。

夏は冷茶がおすすすめ!!

- 1 約1ℓの冷茶ポットに10g(大さじ2杯)の茶葉を入れる
- 2 水1ℓを入れかき回す
- 3 冷蔵庫で冷やす(約1時間)
- 4 茶こしを使ってコップに注ぐ(茶こし付きの冷茶ポットが便利)
- 5 2日目まで美味しく飲めます10gの茶葉で2ℓの冷茶が出来ます

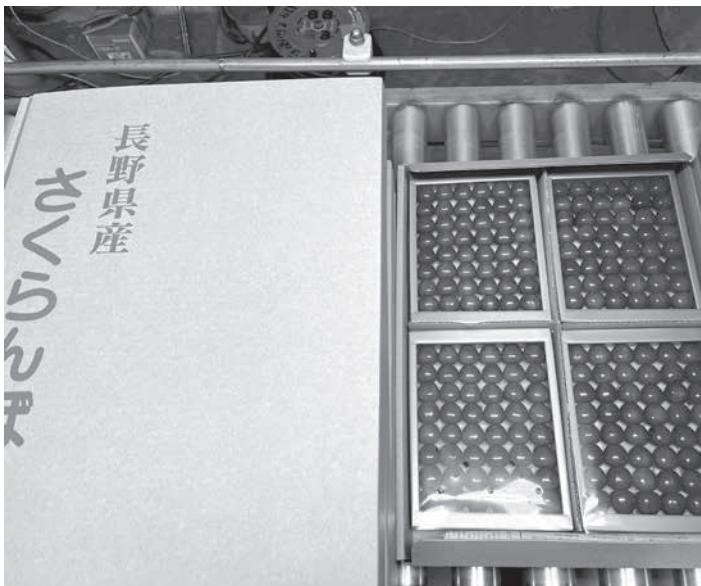
ポイント
冷水を入れる場合、茶葉は入れっぱなしで大丈夫、音くなりません。2日間後はそのまま利用できます。

サクランボの出荷 スタート

JA全農長野北信事業所管内で、サクランボの出荷がスタートしました。

4月3日(月)にJA中野市のぶどう集出荷センターから佐藤錦33kgが出荷されました。今年は雪が少なく天候も安定したことから生育は順調で、食味・着色とも高品質な出来です。

出荷は、ハウス物は5月上旬にピークを迎え、その後は露地物が7月上旬まで続く見込みです。



化粧箱に入ったサクランボ

新メンバーを迎え、 新年度がスタート

JA全農長野は、新採用職員17名とキャリア採用職員2名を迎え、令和5年度がスタートしました。

4月3日(月)の入会式では一人一人に辞令が交付され、髙田武司県本部長が「若い皆さんの感性を大いに活かしていただき、長野県農業の発展と生産者の負託に応える活躍を期待します」と激励しました。

新採用職員を代表して吉川俊輝さんは「全農長野県本部・JAグループの役割は、『食と農業』の大切さを発信し続け、長野県農業を発展させていくことが責務だと感じます」と決意表明をしました。

本誌では6月号から新採用職員の自己紹介を掲載します。



決意表明をする吉川俊輝さん

松本山雅FCに ミニゴールを贈呈

JA全農長野は、松本山雅FCに練習用ミニゴール10台を贈呈しました。

3月26日(日)の今シーズン開幕戦で贈呈式が行われ、贈呈したミニゴールを前に、全農長野の髙田武司県本部長と松本山雅FCの神田文之社長が固く握手しました。

ミニゴールは、クラブの練習場所である松本市かりがねサッカー場などで活用されます。



©松本山雅FC

固い握手を交わす神田社長(左)と髙田県本部長(右)

令和4年度 定年退職者紹介



2列目左から 佐藤 利久、井出 康人、下村 由幸、岡村 達雄、小林 一文、武井 修一

1列目左から 中田 広彦、竹内 敏、長谷川副本部長、神農会長、鳥田県本部長、高木副本部長、池田 洋一、酒井 みすゞ

対象者は**太字**で表記

令和5年度 新採用職員紹介



3列目左から 松本 亜美果、荻原 夏菜、戸谷 梨華、小川 麻博、富岡 真由、鶴田 真吾

2列目左から 先田 瑞樹、松田 一輝、横谷 雅大、山浦 遼夏、滝澤 弘太朗、橋都 未来、田中 蓮、高山 馨

1列目左から 吉川 俊輝、小池人事課長、高木副本部長、鳥田県本部長、神農会長、長谷川副本部長、依田管理部長、佐鳥 広樹、西澤 亜優

対象者は**太字**で表記

JA全農長野の事業現況▶

令和4年度3月末部門別実績表

(単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
生産振興課		68	120	209
野菜種苗センター		187	92	92
生産振興部計		256	98	109
米	穀	17,017	95	101
果実花き		47,150	104	111
野菜きのこ		67,343	85	98
営業		13,651	85	99
生産販売部計		145,161	92	102
包装資材		8,371	96	108
生産資材		14,631	115	116
農業機械		6,156	97	102
施設住宅		6,525	127	152
生産購買部計		35,683	108	117
畜産酪農		31,178	100	98
三岳牧場		241	95	103
SPF繁殖センター		289	95	97
ハケ岳牧場		208	82	93
畜産酪農部計		31,917	100	98
燃料・ホームエネルギー		28,145	100	100
S S 協同経営		7,491	106	104
生活		9,077	103	99
生活部計		44,713	102	101
長野県本部計		257,592	96	103

(内部販売高含む)

5月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
5/24(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりでい内 「暮らしの応援団」	農業機械課

今月のおすすめレシピ

サニーレタスと豚こまの エスニック焼きそば



■材料(2人分)

- ・サニーレタス……………6枚
- ・豚こま切れ肉……………200g
- ・焼きそば麺(むし)……………2袋
- ・ミックスナッツ……………適量
- ・レモン(くし切り)……………適量
- ・酒……………大さじ2
- ・にんにく……………2かけ
- ・唐辛子(輪切り)……………2本
- ・ごま油……………適量
- ・黒胡椒……………少々
- 【A】
- ・ナンプラー……………大さじ1と1/2
- ・オイスターソース……………小さじ2

■作り方

- ①サニーレタスはちぎる。豚肉は塩コショウで下味をつける。ミックスナッツは砕く。にんにくはみじん切りにする。
- ②中火で熱したフライパンにごま油をひき、にんにく、唐辛子を香りが立つまで炒めたら、豚肉をいれ色が変わるまでさらに炒める。
- ③②に焼きそば麺をいれ酒をふりかけ、ほぐしながら炒めたら、【A】とサニーレタスを加え、さっと炒め合わせる。
- ④③を盛り、黒胡椒とミックスナッツをふったらレモンを添える。

ワンポイント
アドバイス

*食べる際はたっぷりとレモンを絞ることで、爽やかな焼きそばの味わいになります

グリーンレーダーの ツイッターを始めました

JA全農長野
【公式】グリーンレーダー

@ja_greenradar



編集後記

史上最も早い桜の開花となり、長野県内も3月下旬から愛でることができました。桜と稲作は密接な関係があるといわれ、「昔々、田の神様は普段は山の上にいると信じられていました。その神が春になると山から降りて来て桜の木に宿る。すると、その桜の木は開花する」と考えられたとも云われています。

新型コロナウイルスの感染拡大に翻弄され、ようやく落ち着きつつあります。未だ収束の見通しが立たないロシアウクライナ侵攻、円安の影響などにより、農業生産の現場は依然として厳しい状況にあります。それだけに「国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する」という、国民、世論の醸成および政策転換において重要な局面にあります。

食料の安定供給のリスクが高まるなか、日本の食料生産、すなわち、日本農業を持続可能なものにしていくために、引き続きJA・組合員・利用者に貢献する「JA全農長野」を目指して参ります。

今年の農作業が本格的に始まりました。田の神に見守られ、実り多き秋となるように願うばかりです。

(一)

信州の花を贈る



JA全農長野は、長野県の農畜産物をとおして御嶽海関を応援しています

グリーンリーダー15月号（毎月発行） 2023年4月20日発行 第528号
発行／JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 発行人／高田武司 印刷／PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

